



《学校だより》

学校教育目標： 自ら考え 進んで学び 個性を認め合える生徒の育成

TOYO PRIDE (No. 4)

Fri. April.19th, 2024

倉敷市立東陽中学校

礼・楽・射・御・書・数 ～学校の“音”～

体育館から「いちっ！にっ！いちっ！にっ！」と大きな声が、そろって聞こえてきます。保健体育の授業で、大学生に負けじとばかり「集団行動」に取り組んでいる声です。

校舎からは、元気な校歌の歌声とアルトリコーダーの優しい音色が聞こえてきます。曲は“Amazing Grace”（すばらしき神の恵み）。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されてもうすぐ1年になります。学校の授業から消えていた“音”が、ようやく戻ってきています。学校らしくなってきました。参観日でなくとも、お時間が許すかぎり、学校の“音”を楽しみに、ぜひお越しください！

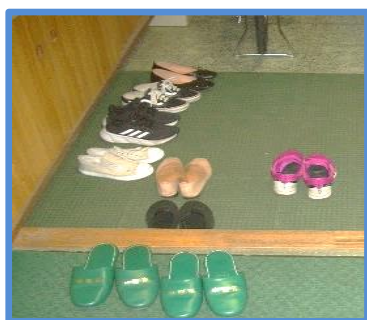


論語で孔子は「これを知る者はこれを好む者に如かず。これを好む者はこれを楽しむ者に如かず。」と言いました。集団行動もリコーダーも「いい表情(笑顔)」がいっぱいで、見ているこちらにも楽しくなりました。

また、古来“楽”（音楽）は、心をやわらげるもの、とされてきました。学校で学ぶ教科に音楽や美術があるのは、感性を養う、優れたものだからなんですね。大切にしたいです。

今日、修学旅行に出発しました！

感染症対策のために、変更の連続だった修学旅行も、ようやく当初の計画にできそうです。19日(金)から2泊3日で3年生が沖縄へ行っています。実際にその土地を訪れるからこそ知ること、感じることを存分に味わってきてほしいです。たくさんの土産話を持って帰って来ると思います。



「新しい環境でもがんばってます！」の報告が続々と。

今、東陽中学校の放課後の時間には、卒業生が続々と近況報告にやって来ています。先生たちと話す、楽しい声がいっぱいです。

ところで、その先輩たちの履物は、左の写真のように、常に、いわゆる「出船」の状態に整えられています。だれがやって来ていてもこうです。

「TOYO PRIDE」を身に着けるってこういうことなんだなあ、と感心しきりです。